

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

令和7年3月3日

牛 浜 幼 稚 園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

葉っぱ（野菜の収穫や観察等も含む。）

<テーマの設定理由>

当園は広い園庭と隣に畑があり、四季折々の植物や昆虫を楽しめる環境にある。その中で、子ども達は畑で年間を通して野菜を育てて観察をしている。子ども達にとって、身近な野菜や葉っぱなどの自然を探究活動によって深めることは意義のあることだと考えられる。

2. 活動スケジュール

畑に関しての活動は5月にサツマイモの苗植え、6月にジャガイモの収穫、7月にキュウリの収穫、9月に大根の種蒔き、10月にパンプキン苗植え、サツマイモの収穫、12月に大根の収穫と収穫祭、2月にジャガイモの種芋植えを行った。成長過程を観察し、スケッチをした。

また、葉っぱをテーマにした活動として、9月から11月にかけて、園庭の葉っぱを探し、図鑑で調べたり、虫眼鏡や拡大鏡を使って観察したり、調べたものを模造紙にまとめたりした。2月の作品展に野菜の絵画や、葉っぱの探究活動の様子を展示した。

その他の取組として、CEDEPの協力による、福生市独自のすくわくに関する研修会（年4回程）や、3月に福生市のすくわく報告会に参加した。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

- ・子ども達が葉っぱに興味を持つように、絵本や図鑑を用意した。また、観察するためにルーペや顕微鏡などを用意した。また、子ども達が种植えや収穫がしやすいように畑の整備を行った。
- ・自分のお気に入りの葉っぱを選んで、音や感触、匂いを確かめて、教諭が感想を聞いたり、グループで話し合ったり、模造紙でまとめたりした。また、水槽で葉っぱを入れたり、光を当てたりしてどうなるか試した。
- ・葉っぱを集めて、担任に葉っぱの良い所を伝えたり、葉っぱに穴をあけて子ども同士で顔にして遊んだりした。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・こだわりや好みが出てくるなど、葉っぱに対して親しみをもち始めていた。
- ・模造紙のまとめの時に、意見を出し合ってお互いに認め合いながら書いていた。
- ・顕微鏡を通して知識を得る楽しさが表情から見て取れた。
- ・飾ってあった葉っぱが週明けにパリパリになり、この葉っぱを水に戻したらどうなる？と疑問を持ったり、葉っぱをバリバリにしてマラカスを作ったりと感触の違いに気付くことが出来ていた。